



会報

いきいき

IKIKI



草刈作業会員安全教育講習会 = 5月16日・双葉水辺公園 (関連記事4ページ)

主な内容 -CONTENTS-

- ▶ 平成29年度定時総会……………P.2
- ▶ 平成29年度予算概要・受賞者の声……………P.3
- ▶ 安全対策と講習会……………P.4
- ▶ 普及啓発PR活動・職群班訪問……………P.5
- ▶ お客様からひとこと・私たちの奮闘記……………P.6
- ▶ 会員のひろば・甲斐路(ふるさとの民話)……………P.7
- ▶ 事務局からのお知らせ……………P.8

公益社団法人

峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115 山梨県甲斐市篠原2644番地3
 Tel 055-279-6626
 Fax 055-279-6620
<http://www.kyochu-sjc.jp/>
 e-mail:kyochu@sjc.ne.jp

会員数 788人 (男性 555人・女性 233人)

—平成29年9月1日現在—



定時総会の開会に際して挨拶する保坂武理事長

平成29年度 定時総会

平成29年度定時総会が、6月9日、昭和町総合会館で会員167人の出席（他に委任状と議決権行使書484人）のもと開催されました。席上、センターの発展に貢献された会員の皆さんの表彰のほか、29年度の事業計画や収支予算の報告、28年度収支決算が承認されました。

開会に際して、保坂武理事長から「会員のご協力で、就業はもとより、社会奉仕活動や会員の親睦交流など、それぞれで成果を上げていただいた。これからも一層のご尽力をお願いしたい。昨年度は、

昨今の経済情勢などを反映して受注はやや減少傾向であった。会員の多様な働き方に応えるため、企業などからの受注数の回復や介護予防の日常生活支援総合事業などの担い手として積極的な取り組みを進めながら、就業機会の幅を広げていきたい」との挨拶がありました。

続いて、永年にわたりセンターの発展に貢献された18人の会員の皆さんが表彰され、表彰状と記念品が授与されました。また、構成市町の議会を代表して中央市の河西茂議長、また甲府公共職業安定所の乗原和政所長からご祝辞をいただきました。

その後の議事審議では、保坂理事長の議長による進行で、事務局から上程された平成28年度収支補正予算と事業報告、29年度事業計画と収支予算などの報告事項、また、監事の監査報告を添えて28年



事務局の説明に聞き入る出席者の皆さん＝昭和町総合会館

議事審議事項

1 報告事項
平成28年度収支補正予算
平成28年度事業報告
平成29年度事業計画
平成29年度収支予算

2 決議事項

平成28年度収支決算（案）
〈監査報告の概要〉

計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠



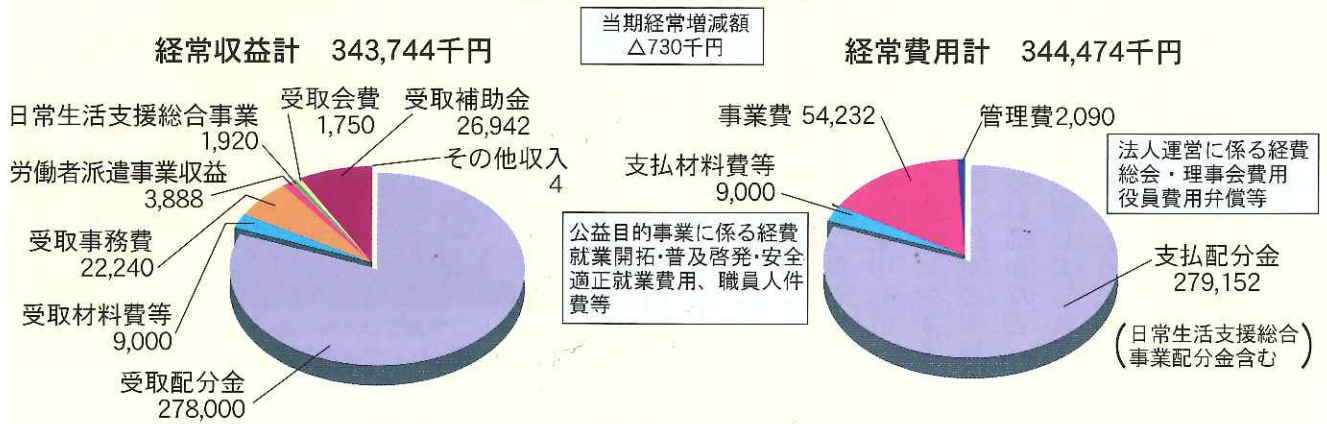
会員表彰を受けられた皆さん（総会出席者のみ）

表彰された皆さん（敬称略）
としており、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

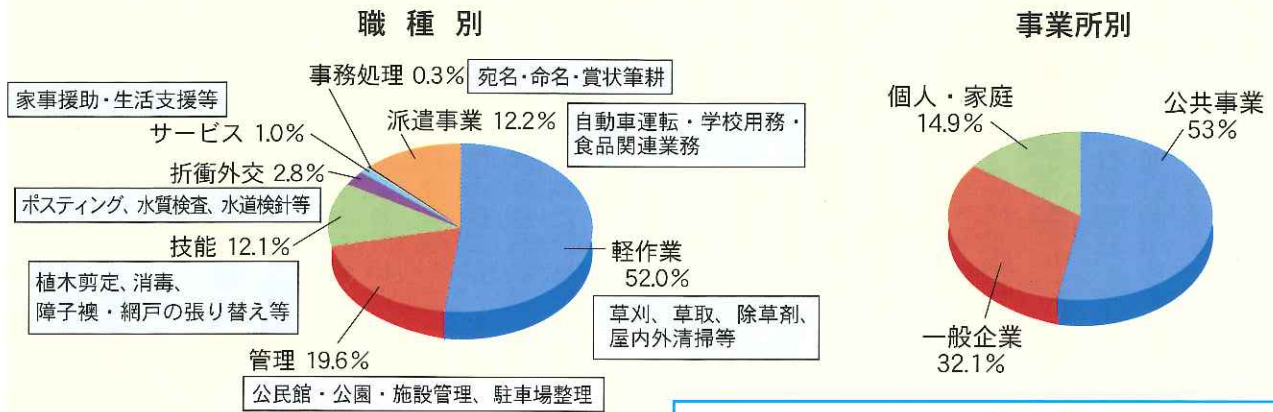
◆会員表彰受賞者

- ▽竜王 若月栄次・藤森朝一・實川儀子・大久保正子・長沼保夫
- ▽敷島 熊谷峰男・小田切勝
- ▽双葉 菊池二三子
- ▽玉穂 小池晴美・藤巻常樹・中楯松江・田中良子・内藤徳男
- ▽田富 松浦武・田村一雄・若尾藤雄
- ▽昭和 秋山勝代・五味昭

平成29年度予算概要

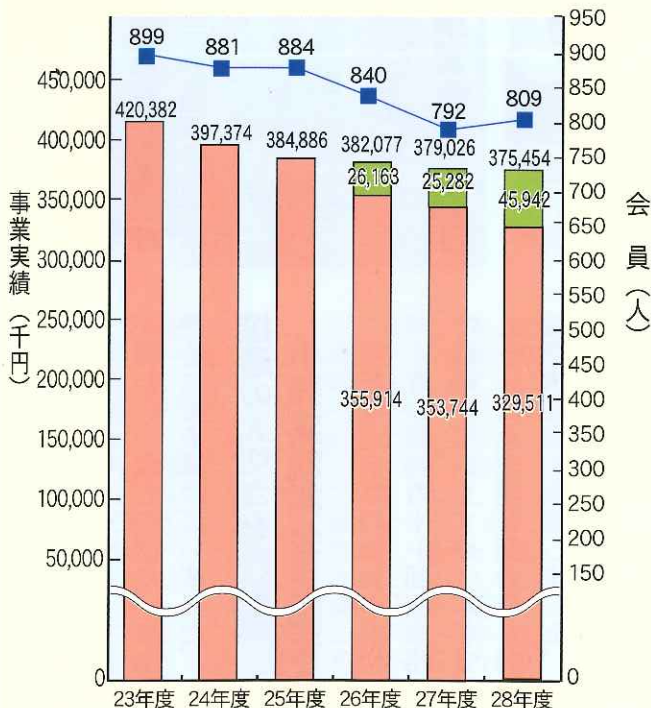


平成28年度事業実績の内訳



事業実績と会員数の推移

注：26年度から派遣事業を実施



受賞者の声



昭和地区
五味 昭

大切なのは
コミュニケーション

私は、平成18年9月に峡中広域シルバー人材センターの会員となって、いつの間にか10年が過ぎました。当初は、運転手の仕事と思っていましたが、運輸会社との荷物の仕分けなどに6、7年ほど

従事し、その後は常永駅の駐輪場の整理業務などに当たりながら、現在に至るところです。
今、色々思いますと、やはり大切なのは人と人の交流やコミュニケーションであり、また事務局の職員の方々の指導とともに、色々勉強させていただきました。
また、会員の皆様にも大変お世話になっておりますが、私は身体が続く限り会員として働くつもりですので、これからもよろしくお願ひ致します。

安全対策と講習会

事故撲滅に向け巡回指導 安全パトロールを実施



安全対策などについてリーダーから聞き取り
を行う安全委員 =中央市下河東一号公園

7月から9月にかけて、安全委員による安全巡回を実施しました。

巡回先は、石飛びなどにより損害賠償事故の多い刈払機による草刈業務や、重篤事故につながる恐れのある植木剪定業務を中心に、身を守る安全対策・周囲に対する安全対策・暑さ対策・作業の実施状況は正しくできているかなど、作業現場を訪れて確認しました。

その結果、刈払機による草刈作業では、周囲を守る安全対策が不十分な現場が見られました。

また、植木剪定作業では、作業内容に係わらずヘルメットの着用

が義務付けられていますが、ほとんどの巡回先で徹底されており、自らの身を守る安全に対する意識の高さが感じられました。

草刈り作業会員を対象に 安全教育講習会を開催

5月16日、18日の2日間に分けて、草刈作業の就業会員46人を対象に安全教育を実施しました。

刈払機を使用する会員は、基本教育を三年に一度、新人会員と前年度に事故を起こした会員は、基本教育と実技講習を受講しなければ刈払機を使用する業務に就業できないことになっています。

基本教育では事故事例の解説を行い同様の事故を起こさないように注意喚起を、実技教育ではネットの張り方など安全用具の使用方法について講習を行いました。

高齢ドライバーに注意喚起 安全運転講習会に400人

7月7日、13日の両日、午前と午後に分け、普通自動車運転免許証を所有している会員を対象に安全運転講習会を実施しました。

高齢ドライバーに係わる交通事

故が増加していることから、機能低下に対応した安全教育や安全意識の高揚を図り、安全運転の継続を推進するため行ったもので、講師には葦崎警察署交通課の清水孝之警部補をお願いし、約400人の受講者が交通事故を防ぐには何が必要かを再認識していました。

家事援助サービスマン 就業実務講習会で学ぶ



ユーモアを交じえての講師の話に
終始笑顔で聞き入る参加者
=竜王北部公民館

7月20日、21日の2日間、甲斐市竜王北部公民館で家事援助サービスマン実務講習会を開催し、女性会員34人の参加がありました。

山梨市を拠点に活動しているNPO法人代表の塚田好子さんを講師に迎え、利用者に寄り添い相手の人権を尊重した自立支援の大切さや心構えなどを学びました。

また、会員2人から就業発表があり、「利用者からの感謝の言葉や料理を美味しく食べる様子が嬉しい」などの話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

接遇の大切さを再確認 小売業就業会員講習会

現在50人余りの会員が大型スーパー等の買物カート回収業務などで活躍していますが、本年3月、こうした小売業就業会員を対象に接遇講習会を開催しました。

長年の経験で自己流になっていた応対などを、お客様の目線に立った基本的な所作等について、会員自身が実演しながら学ぶことで接遇の大切さを再確認しました。今後なお一層、発注先からの信頼に応えられるよう期待されます。



お互いに向き合って各自が実演しながら学ぶ参加者
=竜王北部公民館

PR活動・職群班



グラウンドゴルフを前に健康体操講習会で体をほぐす参加者 二葉スポーツ公園

健康体操講習会と普及啓発GG大会

センターの普及啓発事業の一環として、5月31日、双葉スポーツ公園で健康体操講習会とグラウンドゴルフ大会を開催しました。

会員78人、一般から169人の参加があり、和やかな雰囲気の中で、相互の交流と親睦を深め、たくさん笑顔あふれた一日でした。また、当日は甲斐市のチャレンジャーに当たり、参加率の向上にも貢献することができました。

健康体操講習会は、おなじみの山梨県ラジオ体操連盟理事長の岡部和子さんに講師をお願いし、高齢者の転倒予防に効果があるスト

レッチ体操のポイントなどを教わって全身をほぐした後、甲州弁ラジオ体操を楽しく行いました。引き続きのグラウンドゴルフ大会では、48チームに分かれ、保坂理事長の特別賞「保坂ハット」を目指して熱戦を繰り広げました。

新聞折込チラシで会員募集と就業開拓



センターでは5月の中旬、管内約3万6000世帯に新聞折込で会員募集や就業開拓のPRチラシを配布しました。

管内の市町広報誌やホームページ、イベント会場や大型スーパーの店頭、コスモス花見会やグラウンドゴルフ大会など様々な機会を通じてセンターのPR活動を展開していますが、今般初めての試みで新聞折込チラシを活用したものです。直後の入会説明会には通常の3倍ほどの参加者があるなど、その効果が感じられています。

職群班訪問

敷島地区植木班

雨の少ない梅雨から境い目なく真夏となってしまった日でしたが、敷島植木班の就業現場に取材に伺いました。現場は個人のお宅でしたが、

生垣があり、松やツゲ、金木犀など樹齡の感じられるお庭の木々を丁寧に剪定していました。

夏場なので朝7時半頃から午後3時頃まで作業をしており、深沢甲一リーダーのもとメンバー8人、67歳から82歳と年齢に差がありますが、先ずは事故がないよう細心の注意を払っているとのこと。また、この時期は、特に熱中症にも気を付け



敷島植木班のメンバー（右から2人目が深沢リーダー）

ながら作業に当たっています。一人でする仕事は寂しい辛いと思うそうですが、仲間と和気あいあい、皆で揃って仕事をすることが楽しいと大変仲の良いチームで、年一回は旅行もするそうです。ちなみに、昨年は三重県へ行って来た楽しそうに話をしてくれました。今年はどちらへ行くのでしょうか。

敷島地区植木班の皆さんは地域の方々に評判で、「一年を通して仕事があつて嬉しいことです」と話していました。（石坂）



頑張っています 私たちの奮闘記

働くことと喜び

玉穂地区 山村二三子

私が家事援助として仕事に就いて、もうすぐ三年目に入ります。他人の家へ入るのでどうなるか不安で始めましたが、とても良い御夫婦で、奥さんはまだお若いですが病気の後遺症で足が悪く家事が思う様にできないため、お手伝いをさせていたれています。大きい家で、高価な物が飾ってありますが、少しのことに直ぐ「あり

お客様からひとこと



「とても助かっています」と笑顔で話す内田さん(右)

シルバーさんに感謝

甲斐市 内田松美

私は、姉を介護していました。5年ほど前になりますが、姉は私に気遣ったのでしよう。シルバー人材センターに電話をして「浴槽の掃除と庭の草取りをしてもらうことにしたよ」と姉が言ってくれました。それから、シルバーさんとの付き合いが始まりました。姉は、相手のことにすごく気が付く、性格がとても良い人柄でした。私は、その姉



家事援助特集

がとう」と言ってくれますので、こちらも頑張つて少しでもきれいにしようと思つています。

仕事の前にお茶をいただきながら、お互いの家庭の話をする時に

を12年ほど介護して来ましたが、残念ながら姉は2年前に亡くなつてしまいました。

私は、今は一人で生活していますが、ヒザや足の付け根が痛いので、今でも浴槽の掃除や庭の草取りをシルバー人材センターにお願いしています。

シルバーさんに来てもらつても助かっています。一人ぼっちになつてシルバーさんが来るのが楽しみになっています。これからも、よろしくお願ひしたいと思っています。

は亭主のことなども交え、楽しく働かせていただいています。

自分もいつか誰かに御世話になる日が来ます。誰かのために働くことは喜ばしいと思ひながら、これからもシルバーの名に恥じないように一生懸命頑張ります。

訪問日が楽しみ

敷島地区 長田みち子

今年から介護予防・日常生活支援事業の仕事に就きました。一月から清掃、三月から買物、四月から清掃と、3人の方を担当してい

ます。訪問サービスの仕事は毎週一回一時間で、ケアプラン作成者からの予定を利用者と月末に確認して、来月の訪問日を決めます。

三月から担当した買物サービスの内容を紹介します。自宅訪問したら「お元気でしたか?」と、おしゃべりから始まり、次回の予定や変更を決めます。今日の買物メモをもらい、お店を聞き、お金とマイバッグを預かり出かけます。

帰ってきたら、買った品物やお釣りの確認が終わった後、おしゃべりです。いろいろな話をとても楽しそうに話します。今日のニュースから昔の話まで話題いっぱい、元気を感ず嬉しく思います。

私も元気を貰いながら楽しい時間を過ごし、次回もよろしくと帰ります。訪問日が楽しみです。



会員のひろば



竜王地区
實川 儀子

手芸

シルバーの手芸部に入って10年ほど続けています。特に編み物が好きで、家でも編んでいます。新しい友達もできて楽しいですよ。皆さんもいかがですか。

高校生の頃から写真に興味を持ち、50年以上撮り続けています。仲間との旅行では、いつもカメラマン役で集合写真などを撮っていますが、本来は風景写真を撮るのが趣味です。この写真は、この辺りでは珍しい自宅の庭に咲いていたホタルブクロです。



写真

豊富地区
塚田 敏



甲斐市老人クラブ・長寿会カラオケまつりにて 昨年11月22日・双葉ふれあい文化館

歌を3時間ほど楽しんでいました。ある時、介護施設の職員さんから「当施設の利用者と一緒に歌って欲しい」と依頼され、月に一度、訪問することになりました。歌う前に少し言葉を交わすことがありますが、声を出すことで「声帯が

古希を過ぎた頃、だっただと思いましたが「今を生きる」「生かされている」ということに、非常に気持ちが高揚する様になりました。それには、まず体が自由自在に動き年齢に相応しい働き方が出来ればと思いい、地域の人が月に一度開催しているカラオケ教室の仲間に入れていただき、趣味である

私の健康法

腹の底から声を出し
気分爽快



敷島地区
山田 三郎

鍛えられて誤嚥性肺炎の予防にもなります」などと話をしながら、施設利用者や職員の皆さん方と一緒に、約7年間歌いました。私の歌の原点は小学5年生の時に皆の前で歌ったのが始まりで、中学3年の時のクラス対抗歌合戦で男女がペアを組み音楽の先生の

ピアノ伴奏で歌ったことでした。上手下手はともかく、気分よく胸を張ってお腹の底から声を出すことで気分爽快です。年齢が高くなっても必要な人間でありたい、他人に迷惑をかけない、自分のことは自分で処理できる心構えを日々の目標に頑張るつもりです。

甲斐路

ふるさとの民話

龍王(神)の踊り

(一) 竜王地区編

ある年のこと、長雨が続き釜無の土手が切れそうになった。そこで、竜王様をお願いしたところ、雨が止むどころか、ますます強く降るばかりだった。竜王様が雨乞いの神様だということ

一生懸命働いてくれ」と叫んだ。男たちは、命は惜しいが目の前にある酒に心引かれ水防工事を続けることにした。酒を飲んで勢いをつけて仕事を始めた。すると高岩のあたりに雷鳴がして、たちまち竜神が踊り出てきた。竜神は、酒の臭いに耐えられなかったのだろう。濁流の中をのたうちまわった末、土手に這い上がってきた。その形相の物凄さに腰を抜かした男たちの頭の上を飛び越え、田んぼの中に飛び込んできた。その様子は、まるで竜王様が踊りを踊っているようにも見えたと伝えられている。本竜王に「踊り河原」という地名があるが、この伝説から生まれたという説もある。

を、うっかりしたからだだった。慌てた村役たちは、蛇籠を高く積んで土手が切れないようにしたが、男たちは激しい水の勢いに尻ごみをして、土手に近づき者がいなくなってしまった。そこで一考した元締めは酒樽を持ってこさせて、大声で「皆の衆、酒をたらふく飲ませてやるから、洪水から村を守るために

事務局からのお知らせ

こんな苦情や苦言が

● お互いに気をつけましょう

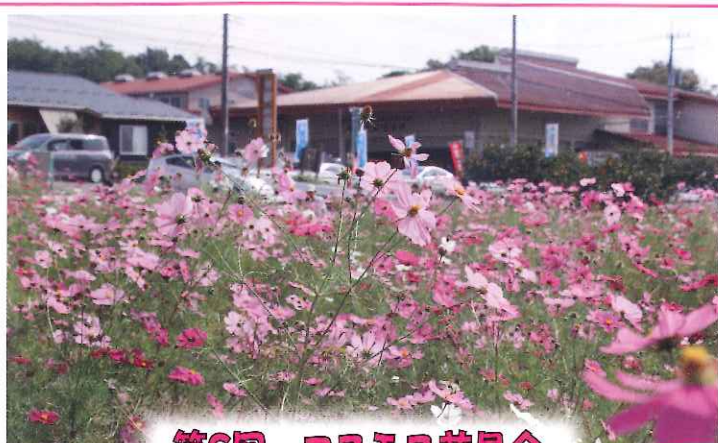
事務局がいたたく発注者からの連絡や問い合わせには、感謝の言葉も多くありますが、中には次のようなお叱りなどもあります。

植木の片付け作業中に、切った枝が給湯機に当たり傷がついてしまいました。この程度の報告は必要ないだろう」と作業を終えて、その

まま帰宅してしまいました。

後日、発注者からの連絡で「修理は求めないが、せめて傷つけたことの報告は欲しかった」との苦情です。作業場所が物を壊した、傷をつけたなどの事故が起きた場合は「この程度なら」と自分たちだけで判断しないで、発注者や事務所に必ず報告をしましょう。

また、他にも「連絡もなく突然作業に来られた」「お礼が言いたかったが知らない間に帰ってしまっ



第9回 コスモス花見会

今年も双葉地区の会員が育てた30万本の可愛いコスモスの花をお楽しみください。

日時：平成29年10月28日(土)
午前10時～午後2時〈雨天決行〉

会場：甲斐市岩森コスモス畑と
JA梨北双葉集出荷所〈広域農道沿い〉

内容：餅つき、豚汁・おにぎり・綿菓子・焼き芋・地産野菜の販売、お楽しみゲームコーナーなど
※毎年、このイベントの売上金で管内の各小学校へ交通安全旗を寄贈しています。

業務担当職員の地区別分担表

地区	公共関係	一般家庭	企業関係
竜王	中込 浩	鷹野 秀樹	中込・鷹野
敷島	山田 英義	山田 英義	鷹野 秀樹
双葉			山田 英義
玉穂	山土井寿彦	田中 邦彦	企業継続 山土井寿彦
田富			企業単発 田中 邦彦
豊富			
昭和	田中 邦彦		
全域	筆 耕	鷹野 秀樹	
	表具・表装	山田 英義	
	家事援助	望月 孝子	

業務分担は、左表のとおりです。

本年3月31日付けで、敷島と双葉地区担当の河西克子が退職しました。お世話になりました。その後任として双葉在住の山田英義が採用になっていきます。よろしくお願ひします。これに伴う地区別の業務分担は、左表のとおりです。

よろしく
お願ひします



事務局職員
山田 英義

た」といった作業前と終わった後の報告がないといった苦言も散見されます。報告や連絡は大切です。お互いに気をつけましょう。

編集後記

新年早々に体調をくずしてしまい、そして、あつと云う間に体重が落ちてしまいました。

昨年の人間ドッグでは異常なしてしたが、メタボ予備軍のため体重を1キロ落とすよう指導され、努力しましたが中々落ちません。直ぐにリバウンドです。

ところが病気となると、たちまち一週間で2キロも落ちてしまったのです。病気の怖さです。

色々検査が始まりました。ペット検査なるものも受けましたが病名はハッキリしません。人それぞれ症状も色々あるのでしよう。早期発見・早期治療が大切です。お医者様も慎重でしたが、私は経過観察となり病院通いは続きます。どうぞシルバーの皆様、御身大切にして生涯現役で頑張りましょう。(石坂)

編集委員

▽委員長 畠中久男 ▽委員 石坂とし子・深沢積善・小林一・矢島重男 ▽事務局 勝村秀彦・小田切まり子